

平成 30 年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

基本目標No.	3	基本目標名	健やかで笑顔あふれるまち						
施策 No.	24	施策名	健康づくりの推進						
主管課名	健康センター								
関係課名	市民課、社会福祉課、環境安全課、地域協働課								
施策が目指す すがた	<ul style="list-style-type: none"> 健康意識が高まり、市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組んでいます。 心身ともに健康である市民が増加しています。 								
施策の成果向上に向けての 住民と行政との 役割分担や地域等への期待 など	市民・事業所	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に健康診査やがん検診等を受けます。 食生活の見直しや自らできる運動習慣を身につけるなど健康づくりに努めます。 事業所においては、健康診断の実施や労働環境の整備、メンタルヘルス対策に努めます。 							
	行政	<ul style="list-style-type: none"> 健康づくりに関する情報提供に努めます。 各種健診体制を充実するとともに、がん検診や健康診査、人間ドック等の助成を行ないます。 健康づくりに関する教室や健康相談会を実施し、生活習慣病・疾病予防対策を推進します。 健康づくりに関する組織活動を支援します。 							
	その他（地域）	<ul style="list-style-type: none"> 歩こう会や料理教室、スポーツイベントなどを実施し、地域ぐるみで健康づくりに取り組みます。 身近な地域で介護予防や認知症予防に取り組みます。 							
施策を実行するうえで基本となる事業	基本事業①	健康意識の高揚							
	基本事業②	健康診査体制の充実							
	基本事業③	予防対策の推進							
	基本事業④								
施策の トータルコスト	区 分		単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数		本	20 (15)	20 (15)	15 (15)	20 (15)	19 (14)	19 (14)
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	3 (3)	3 (3)	3 (3)	3 (3)	3 (3)	3 (3)
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	3 (2)	3 (2)	2 (2)	4 (3)	4 (3)	4 (3)
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	14 (10)	14 (10)	10 (10)	13 (9)	12 (8)	12 (8)
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本						
	B. 事業費（事務事業の事業費合計）		千円	334,085	260,675	239,132	244,692	246,413	255,481
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計		千円	7,040	6,886	7,637	6,557	6,580	8,509
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計		千円	109,437	108,222	119,010	115,609	111,098	113,250
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計		千円	217,608	145,567	112,485	122,526	128,735	133,722
	基本事業④を構成する事務事業の決算額小計		千円						
C. 施策に携わる正規職員数合計		人	48	70	71	56	62	62	
D. 事務事業に要する年間総時間		時間	9,880	16,450	16,340	14,340	15,920	16,050	
E. 人件費（D×1時間あたりの平均人件費）		千円	41,437	72,084	68,318	58,952	64,110	64,393	
F. トータルコスト（B+E）		千円	375,522	332,759	307,450	303,644	310,523	319,874	
効 率 性 指 標	市民1人あたりにおける施策の		円	7,587	5,985	5,542	5,730	5,820	6,064
	G. 事業費（定義式：B/人口）								
	同 上		円	941	1,655	1,583	1,380	1,514	1,528
	H. 人件費（定義式：E/人口）								
	同 上		円	8,528	7,640	7,125	7,110	7,334	7,592
I. トータルコスト（定義式：F/人口）									
参 考	1時間あたりの平均人件費		円	4,194	4,382	4,181	4,111	4,027	4,012
	魚津市の人口(各年度12月末時点)		人	44,036	43,555	43,152	42,706	42,340	42,132

基本事業概要シート①

施策 No.	24	施策名	健康づくりの推進
基本事業名	①健康意識の高揚		
基本事業の目的(意図)	生活習慣の行動変容ができることにより、市民一人ひとりの健康の保持増進が図られます。		
平成30年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【地域自殺対策事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 街頭キャンペーンでリーフレットを配布するなど、普及啓発に取り組みました。また、ゲートキーパー養成研修会を開催しました。 いのちを支える魚津市自殺対策行動計画の策定に向け、いのちを支える自殺対策ネットワーク会議を2回開催しました。 <p>【健康づくり推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地区健康講座や生活習慣病予防を中心とした健康づくりイベント教室を計6回開催し、合計147人の参加がありました。また、食生活改善推進員の養成と育成に努めました。 健康づくりの啓発として、昨年に引き続きミラたん健康ポイント事業を実施し、参加者は802人でした。 関係課が協力して「国保保健事業」を実施しました。 健康意識の高揚を目的として、「健康づくりがんばり隊」事業を開始したところ16団体（前年：20団体）の登録があり、健康づくりに取り組まれています。 「健康づくり推進プロジェクト 健康うおづ プラス 1(ワン)」により、“食” “運動” “健診”を柱とした取り組みを強化しました。 “食”に関しては、“野菜を食べよう大作戦”として、旬の野菜を用いたレシピカードをスーパー、朝市、野菜出荷組合など延約17,000枚を配布。“運動”に関しては、地域振興会6地区と協働で健康づくりウォーキングマップを作成するなど健康づくりの普及に努めました。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
健康教室参加者数	人	4,598	3,136	2,882	3,000 3,517	3,500 3,681	4,000 3,239	4,500	5,000
健康だと感じている市民の割合 (健康増進プランより H22、H26、H32実施予定)	%	72.9	72.1	—	—	—	—	—	80.0
健康だと感じている市民の割合 (まちづくり市民意識調査より)	%	56.3	58.6	58.4	60.0 56.3	63.0 63.9	65.0 66.0	65.0	65.0

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成30年度			1次評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)		
1	一般会計	○ 地域自殺対策事業	478,000	149,560	328,440	B	社会福祉課
2	一般会計	健康センター運営事業	6,450,719	6,141,573	309,146	-	健康センター
3	一般会計	○ 健康づくり推進事業	2,731,000	2,217,643	513,357	B	健康センター
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			9,659,719	8,508,776	1,150,943		

基本事業概要シート②

施策 No.	24	施策名	健康づくりの推進
基本事業名	②健康診査体制の充実		
基本事業の目的(意図)	定期的に健康診査を受けることにより、生活習慣病やがん、その他の病気の早期発見をすることができます。		
平成30年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【特定健康診査事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活習慣病の予防、早期発見のために特定健康診査を実施しました。また、未受診の方には、はがきによる案内や、民間事業者へ依頼して電話による受診勧奨を行いました。 健診結果から指導が必要と判定された方に特定保健指導を行いました。 <p>【健康診査事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活保護受給者の健康診査、肝炎ウイルス検診、歯周疾患検診を実施しました。 <p>【がん対策事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 保健衛生推進員によるがん検診普及啓発を、ショッピングセンター等での街頭キャンペーンや地域のイベントで、計28回実施しました。 他の健康診査とがん検診の同時実施やがん検診時の託児、節日年齢の方に対する自己負担軽減を行いました。 平成30年度のがん検診受診率は 胃が24.6%、大腸がん26.6%、肺がん42.9% 乳がん29.6%、子宮がん26.4% でした。 特定健康診査の実施にあわせて、50～74歳の男性の希望者に前立腺がん検診(PSA検査)を実施しました。(受診率33.8%) 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
胃がん検診受診率	%	20.4	22.6	24.3	30.0 23.3	33.0 22.2	35.0 24.6	38.0	40.0
大腸がん検診受診率	%	21.8	22.4	24.9	30.0 27.9	33.0 25.2	35.0 26.6	38.0	40.0
特定健康診査受診率(国保)	%	38.9	39.9	41.6	42.0 41.8	45.0 44.0	50.0 10月頃	55.0	60.0

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成30年度			1次評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)		
1	国民健康保険事業特別会計	○ 特定健康診査等事業費	54,001,000	49,470,085	4,530,915	A	市民課
2	一般会計	○ 健康診査事業	1,535,000	1,297,290	237,710	B	健康センター
3	一般会計	○ がん対策事業	69,818,492	59,996,776	9,821,716	B	健康センター
4	一般会計	○ 次世代を担う女性の健康づくり事業	2,577,508	2,486,108	91,400	B	健康センター
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			127,932,000	113,250,259	14,681,741		

基本事業概要シート③

施策 No.	24	施策名	健康づくりの推進
基本事業名	③予防対策の推進		
基本事業の目的(意図)	生涯にわたり健康な生活を送ることができます。		
平成30年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【保健衛生普及事業】 ・医療費通知(年6回)やジェネリック医薬品に置き換えた場合の差額通知(年3回)を送付し、適正な受診意識の啓発を行いました。また、国保健康教室を希望者15名を対象に24回にわたり開催しました。</p> <p>【介護予防普及啓発事業】 ・65歳以上の高齢者を対象として、広報やパンフレットを活用した介護予防に関する普及啓発や住民主体で行われる「ふれあい・いきいきサロン」などの地域における介護予防活動を推進しました。通所型の介護予防教室を156回開催しました。また、住民の自主的活動である「いきいき百歳体操」の普及を支援しました。</p> <p>【感染症・高齢者・乳幼児予防接種事業】 ・乳幼児の予防接種では、従来の定期接種(A類疾病)に、平成28年度から新たにB型肝炎を加え、定期予防接種を行いました。 ・高齢者の予防接種では、高齢者肺炎球菌ワクチン、インフルエンザワクチン接種を定期接種(B類)として実施しました。</p> <p>【介護予防・生活支援サービス事業】(再掲) ・要支援1・2及び事業対象者に対して、生活機能の低下を予防するための介護予防マネジメントを実施し、適切なサービスを提供しました。</p>		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
健康寿命 男性	歳	76.2	75.4	75.5	76.2 75.9	76.2 76.0	76.2 R2 算出	76.2	76.2
健康寿命 女性	歳	80.8	80.4	80.1	80.8 80.3	80.8 80.5	80.8 R2 算出	80.8	80.8

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成30年度			1次評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)		
1	国民健康保険事業特別会計	○ 保健衛生普及事業	17,325,000	13,876,545	3,448,455	A	市民課
2	国民健康保険事業特別会計	○ 疾病予防費	7,938,012	7,938,012	0	A	市民課
3	介護保険事業特別会計	○ おたっしや介護予防教室事業	10,462,000	10,377,743	84,257	B	社会福祉課
4	介護保険事業特別会計	○ 介護予防普及啓発事業	11,487,020	10,349,266	1,137,754	B	社会福祉課
5	介護保険事業特別会計	○ 介護予防把握事業	3,469,900	1,819,900	1,650,000	B	社会福祉課
6	一般会計	狂犬病予防対策事業	571,000	345,946	225,054	-	環境安全課
7	一般会計	公衆浴場衛生設備改善補助事業	833,000	833,000	0	-	環境安全課
8	一般会計	○ 衛生害虫駆除事業	272,000	165,996	106,004	B	環境安全課
9	一般会計	○ 感染症予防対策事業	6,520,000	5,821,135	698,865	B	健康センター
10	一般会計	○ 高齢者予防接種事業	25,949,000	25,718,000	231,000	B	健康センター
11	予算なし	訪問・通所予防事業	0	0	0	-	健康センター
12	一般会計	○ 乳幼児予防接種事業	64,674,000	56,476,520	8,197,480	B	健康センター
13	介護保険事業特別会計	○ 介護予防・生活支援サービス事業(施策25②再掲)	(86,30,000)	(84,104,327)	(2,195,673)	B	社会福祉課
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			149,500,932	133,722,063	15,778,869		

施策 No.	24	施策名	健康づくりの推進
平成30年度の 評価結果(基本 事業の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)		
	<p>【①健康意識の高揚】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆健康教室参加者は、平成22年度をピークに減少傾向にあり、目標値には達していない状態です。 ◆市民意識調査において、健康だと感じている市民の割合が H30年度は66.0%となり、前年度の63.9%より増加しています。 ◆市民意識調査において、週1回以上の頻度で運動(体操、散歩等を含む)している割合は、H30年度45.2%となり、前年度45.0%を若干上回っています。 ◆健康づくりの意識を高めるため「ミラたん健康ポイント事業」を継続して実施しました。参加者は H30 802人(前年:716人)と増加しています。 ◆「健康づくりがんばり隊事業」を継続、各種団体及び企業16団体が登録し、健康づくり宣言を行い健康づくりに熱心に取り組まれました。 <p>【②健康診査体制の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆H30年度のがん検診の受診率は、胃がん24.6%(H29年度22.2%)、大腸がん26.6%(H29年度25.2%)、乳がん29.6%(H29年度27.1%)、子宮がん26.4%(H29年度24.4%)であり、昨年を若干上回る傾向がみられます。 ◆保健衛生推進員(参加:延べ117名)による、がん検診普及啓発活動を、継続して実施しました。(会場:ショッピングセンター、地域等) ◆平成30年度の特健康診査受診率は、43.8%(暫定値)と40%を超える見込み(令和元年10月確定予定)であり、昨年(44.0%)を若干下回る状況です。 <p>【③予防対策の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆市独自で算出する健康寿命については、男女とも横ばい状態です。 ◆新規の要介護認定の申請者では、要介護2～5の比較的重度のケースの経年的な変動は少なく、健診やその後の生活習慣病等の対応が良好に機能しているとも考えられます。しかし、虚弱な状態である要支援1や認知症が主な原因である要介護1の認定者は増加の傾向があり、高齢化が進むと予想される状況では積極的な予防が望まれます。 		
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (平成30年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取り組み内容を中心に記述)		
<p>【①健康意識の高揚】</p> <p><健康づくり推進事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆健康づくりの意識を高めるため、個人の健康づくりのインセンティブとして、“ミラたん健康ポイント事業”を、平成24年度より継続しています。参加者からは、「健康づくりの励みになる」などの意見をいただいております、参加者も年々増加しています。 ◆企業や各種団体等の健康意識の高まりを促す“健康づくりがんばり隊事業”を継続。健康づくり宣言をしていただくと共に、健康情報を発信しました。 ◆「健康づくり推進プロジェクト 健康うおづ プラス 1(ワン)」により、“食” “運動” “健診”を柱とした取り組みを強化しました。 ◆“食”に関しては、“野菜を食べよう大作戦”として、レシピカードの配布。“運動”に関しては、地域振興会 6地区と協働で健康づくりウォーキングマップの作成等健康づくりの普及に努めました。 <p>【②健康診査体制の充実】</p> <p><がん対策事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆がん検診受診率向上を目的として、効果的なパンフレットを活用した受診勧奨、節目年齢の方への検診自己負担金軽減、特定健康診査とがん検診の同時実施、休日検診の設定やがん検診時の託児を行いました。 <p><特定健康診査等事業費></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆特定健診の受診率向上のために、未受診者へはがきの送付や電話による受診勧奨に併せて、受診者に対するありそドームの無料利用特典、健診データ提供に対する特典など、工夫を行いました。 ◆職員が受診率向上をキャッチフレーズをプリントしたポロシャツを着用勤務しながら、PRを行いました。 ◆特定健診対象外の30～39歳の方に「スマホdeドッグ」事業を開始し、生活習慣病の予防を図りました。 <p>【③予防対策の推進】</p> <p><介護予防普及啓発事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆接種忘れの無いように、保護者の意識を促す取り組み等により、こどもの予防接種率の向上に努めました。 ◆虚弱高齢者を対象とした、運動機能向上目的に定期的な教室を開催しました。 ◆脳の健康づくりを目的とした教室「脳まめなけクラブ」や、様々なテーマの教室の開催等により介護予防の普及啓発に努めました。 ◆住民主体で行われる「ふれあいいきいきサロン」の実施や健康づくりに関する支援を行い、住民が主体的に行う定期的な体操「いきいき百歳体操」の普及に取り組み、普段の生活における予防の普及啓発に努めました。 			
3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)			
<p>【①健康意識の高揚】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆「第2次健康増進プラン」に基づき、健康づくりの推進を図ります。 ◆平成29年度と比較して、健康だと感じている割合の増加が見られますが、健康意識の高揚は大切な課題であり、“ミラたん健康ポイント事業”などをきっかけとして、健康づくりの意識を高める取り組みを積極的に実施していきます。 <p>【②健康診査体制の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆がん検診、特定健康審査の受診率向上を目的とした取り組みを継続的に実施していきます。また、先進的な事業や効果的に実施している市町村の事業等を参考に受診勧奨方法を検討していきます。 ◆検診により“要精密検診の対象”となった方が100%受診されるよう受診勧奨に努めます。 ◆「スマホdeドッグ」事業を継続し、生活習慣病の予防を図ります。 <p>【③予防対策の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆生活習慣病予防として、高血圧や糖尿病の発症予防と重症化予防対策に取り組めます。また、魚津市医師会や富山労災病院、関係機関と連携を図りながら、各種教室や相談、訪問指導等を実施していきます。 ◆虚弱高齢者などに対して、要介護状態にならないための効果的な対応が望まれることから、介護予防教室、訪問指導や地区活動などあらゆる機会をとらえて、介護予防に関する、普及啓発を積極的に行います。また、地域が主体となって行う教室(いきいき百歳体操など)の普及に努めます。 ◆介護保険制度の改正に伴う従来の要支援に対するサービスの一部を含めて、総合的な介護予防に取り組めます。 			

<p>部会評価 (協議結果、今後の方針及び課題等について記載)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆「第2次魚津市健康増進プラン」に基づき、食生活と運動を中心とした取り組みなど、生涯を通じた健康づくりに関する事業を関係課が一体となって実施すること。 ◆医師会など関係機関と連携を強化し、健康診査の受診率の向上、生活習慣病や介護が必要な状態にならたいための予防の取り組みを充実させること。 ◆市内の関係団体や企業と関連した健康づくりに取り組むこと。
---	--

<p>施策の方針 (今後の事務の取組みの参考)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆市民の健康課題の見える化に努め、健康づくりに対する意識向上を図ります。 ◆関係機関と連携しながら、健康診査の受診率向上、生活習慣病予防及び介護予防の取組みを充実させ、市民の健康寿命の延伸を目指します。
---------------------------------	--